



掲載団体・内容

東京学芸大学附属国際中等教育学校 … 1面  
 灯火 …… 2面  
 つながるコラム …… 3面  
 助成金情報 …… 2・3面  
 お知らせ …… 4面

中高生が地域活性化の原動力になる社会を目指して

東京学芸大学附属国際中等教育学校 ソーシャルアクションチーム



学校ではボランティア部として活動

中高生が参画しやすい社会を実現しようと活動しているのが、東京学芸大学附属国際中等教育学校(練馬区東大泉)のソーシャルアクションチームです。現在、部員は中1から高2まで約36名。全体で取り組むプロジェクトのほか、地域貢献、寄付文化の啓発、国際協力をテーマとした3つのチームに分かれて活動しています。

その中で、地域とつながる魅力を伝えているのが、東日本大震

災をきっかけに発足した「jimoto(ジモト)チーム」です。

「復興支援のために通っていた宮城県女川町が、当時の部員たちにとって“第2の故郷”になっていったんです。そこで、会いたい人がいる場所、定期的に訪れたい場所を“jimoto”と位置付けました」と話すのは、高1の岡さん。

2017年には自分たちの拠点である練馬のjimoto化のため、「ねり旅」を企画。区内の中高生たちと歩いた江古田にはパン屋が多いことがわかり、2019年の学園祭で「パンフェス」を開催しました。江古田にある6店舗のパンを販売したところ、あっという間に売り切れる盛況ぶりだったそうです。

さらに大泉の街を歩き、中高生におすすめしたいお店11軒を取材して記事にした「ねりMAP in 大泉」を作成。



チーム別のミーティングの様子

に地域とつながる楽しさを発信する「jimoTALK(ジモトーク)」を開催しました。

部長を務める高2の武重さん

は、「人との協働、様々な段取りなど、社会で役立つ経験ができてやりがいを感じています」とのこと。高1の小平さんは、「自分の意見に仲間のアイデアが加わり、形になるのを体感できる。練馬への関心も深まりました」と語ってくれました。

そんな生徒たちをサポートする顧問の藤木正史先生は、「先輩たちから引き継いで学んだことを卒業後も活かしてほしい」とエールを送ります。中高生たちの地域活性化への想いに、今後も期待が膨らみます!



2019年、石神井通り商店街のハロウィンイベントに出店

東京学芸大学附属国際中等教育学校  
 ソーシャルアクションチーム  
 住所：練馬区東大泉5-22-1  
 TEL：03-5905-1326  
 ホームページ：https://www.tguissvt.com/home-1

地域活動に関する相談を受け付けています

区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

受付時間：9時～22時

年中無休(12/29～1/3を除く)

【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること

専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。

相談希望は区民協働交流センターへ(4面参照)

## ひきこもりの当事者や家族が気軽に話し合える場所

### ねりま不登校・ひきこもり・発達障害 地域家族会「灯火」



代表の古賀 真希子さん(右)とメンバーの鎌倉さん

「灯火(ともしび)」の設立は2018年3月。お子さんの悩みを抱えていた代表の古賀さんが、豊島区にあるひきこもりの当事者や家族が集うカフェを訪れた際、相談員の方に「練馬区にも地域の家族会を作ってはどうか」と提案されたのがきっかけでした。

「会を立ち上げたばかりの頃のこと。ひきこもりの当事者の方が参加されました。伏し目がちに話を聞いているだけでしたが、終了後に声をかけると『とても楽しかった』とおっしゃったんです。



カウンセラーの増淵由子先生をお呼びしての相談座談会(2020年11月開催)

それがとても嬉しかったですね」と古賀さん。

現在、5人のメンバーが中心となり、月に1回、ココネリで「ゆるゆるトーク」を開催しています。当事者や家族のほか、支援者など関心を持たれた方も参加OK。お茶を飲みながらそれぞれの不安や心配事を気軽に話したり、講師を招いて発達障害のことや区の施策などについて学んだりしています。

古賀さんは、「自分の子どもからはなかなか本心を聞けません。ここで当事者の話を聞くことにより、子どもの気持ちに寄り添えるようになりました。逆に、当事者が親の思いを知るきっかけになることもあるので、お互いに距離が縮まるような気がします。月に1回ですが、思いを共有できるこの場所が支えになっています」と語ります。

他のメンバーたちも、「同じ悩みを抱えている

人がこんなにいるんだと知って安心できた」「自分の中で溜めていた思いをここでは気兼ねなく話せる」「自分の家庭を客観的に見られるので、家に帰ると何か少し変わるような気がする」と、心の拠り所となっていることを話してくれました。



12月の「ゆるゆるトーク」のファシリテーターは当事者活動家の大橋史信さん

2020年8月からは、親だけの「親の会」もスタートし、医療制度や支援先などの情報交換を活発に行っています。今後は関係者同士の横のつながりを広げたり、中学卒業後や就労にかかわる支援を働きかけたりしていきたいとのこと。また、参加できない方にも手にとってもらえるよう、リーフレットも作りたいと意気込みを語ってくれました。

どこに相談していいかわからず、あきらめている当事者や家族の皆さん、ぜひ一度、灯火の会の集まりに参加してみたいはいかがですか？

#### ■ 不登校・ひきこもり・発達障害 地域家族会「灯火」(ともしび)

代表：古賀 真希子  
TEL：080-1021-0764  
メール：tomoshi2018@gmail.com  
ホームページ：http://kazokukai.tokyo/nerimaku/

## 地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

### ■ 障害児・者に対する自立支援活動への一般助成

#### 【助成対象】

- ・ 障害児・者の自立と福祉向上を目的とした各種活動
- ・ 障害児・者に対する自助・自立の支援事業
- ・ 令和3年6月1日から事業を開始し、令和3年11月30日(半年以内)までに終了する事業

【助成金額】1件あたりの上限額：200万円

【募集期限】2021年2月28日

【関連URL】<http://www.swf.or.jp/>

【問い合わせ】公益財団法人 洲崎福祉財団 事務局宛  
〒103-0022 中央区日本橋室町3-2-1  
日本橋室町三井タワー15階  
TEL:03-6870-2019(平日9:30~16:00)  
Email: info@swf.or.jp

### ■ LUSHチャリティバンク

#### 【助成対象】

自然環境の保護活動/動物の権利擁護活動、人権擁護・人道支援・復興支援活動など、小規模で様々な社会課題に対して直接的に活動している草の根団体を支援しています。

【助成金額】1件あたりの上限額：200万円

【応募期限】2021年2月末日

【関連URL】<https://jn.lush.com/article/a-bit-about-our-charity-pot>

【問い合わせ】株式会社ラッシュジャパン(LUSH)  
チャリティバンク事務局  
TEL:03-6859-0767(月~金 11:00~17:00)



# つながるコラム

## NPO 法人練馬明るい社会づくりの会 第2回「地域協力と文化芸術、スポーツについて」

「つながるコラム」では、地域で活動されている方の想いや感じていることなどを紹介していきます。今回は、NPO 法人練馬明るい社会づくりの会の2回目です。

### NPO 法人練馬明るい社会づくりの会



「立場や年齢、主義主張。時には国境さえも超えて、お互いに手を取り合って助け合う」を合言葉に活動しています。

左から 原田 明 理事、政二 潔 事務局長、西江 行雄 常務理事

私たちは、2012年の発足以来ボランティア活動を通じ、一人の地域活動が仲間の協力を呼び、区、都、国へと大きく展開し、大きな輪(和)になるという夢を見続けています。

その夢につながる活動として、各種募金への参加やバザーの実施といった地域協力をしています。ユニセフ募金や練馬みどりの葉っぱい基金などに協力していますが、これは日本に古くからある良き伝統『向こう三軒両隣』の精神につながるものと考えています。バザーは、「練馬ファミリーまつり」の会場や、弊会事務所の一角でお宝市として実施しています。地元の皆様から不用になったものを



アニメ『宇宙戦艦ヤマト』に影響を受け、宇宙を目指したという宇宙飛行士の山崎直子氏と、『宇宙戦艦ヤマト』の作者、松本零士氏のトークショーの様子

提供いただき販売しているので、大変感謝しています。使われなくなった物でも誰かにとって役立つということに気づかされ、新型コロナウイルスの感染拡大

を契機に新たな生活様式を送ることを余儀なくされるなか、『もったいない運動』を見つめ直す良い機会であると思っています。



スポーツの楽しさ・チームプレーの大切さ、学び上手になる指導を行う元V9巨人軍、黒江透修(くろえゆきのぶ) 会長

また、私たちは文化・芸術、スポーツ活動にも力を入れています。文化芸術では、練馬区立美術館ロビーを会場とした「3.11復興チャリティーコンサート」を7回開催してきました。講演会はこれまでに、秋山正子氏の「在宅現場の地域包括ケア」、山崎直子氏の「宇宙飛行士の講演会と松本零士トークショー」、渡辺豊博氏の「傷つく富士山とふるさとの水辺を救え」などを実施しました。「黒江野球教室」は、黒江会長自ら野球の基本を教えると共に、学校や家庭において学び上手となる秘訣を指導しています。

次世代の若い人を支援すべく「つながり」をテーマに活動しています。

今回は、私どもNPO団体としての問題、地域活動を実施する上で抱える課題等が皆様の活動においても共通すると思いますので、一緒に考えたいと思います。

**第3回は、「地域活動における課題等について」です。**

### ■社会貢献基金助成公募

【助成対象】2021年5月中旬頃から2022年3月の間に開始し、終了する事業

1. 研究助成事業「婚礼(結婚式)、葬儀(お葬式)など儀式文化の調査研究」の趣旨に合致する活動
2. 高齢者福祉事業
3. 障害者福祉事業
4. 児童福祉事業
5. 環境・文化財保全事業
6. 地域つながり事業
7. 冠婚葬祭継承事業

【助成金額】1件当たりの上限額：200万円

【募集期限】2021年2月下旬

【関連URL】<http://www.ceremony-culture.jp/>

【問い合わせ】一般財団法人 冠婚葬祭文化振興財団  
社会貢献基金助成 運営事務局

〒105-0003 港区西新橋1-18-12 COMS虎ノ門6階  
TEL:03-6273-3930

### ■第10回杉浦地域医療振興助成

【助成対象】

「地域包括ケア」「健康寿命の延伸」を実践している研究を対象とします。保健・医療・福祉・介護従事者等の他、行政、企業等またはNPO、ボランティア(一般市民)との連携の場合も可とします。期待する研究例は、特に高齢者人口が急激に増加する都市部での在宅医療に関する研究、介護予防などの連携に関する研究、在宅患者の医薬品の適正使用に対応する連携に関する研究等です。

【助成金額】1件あたりの上限額：50万円

【募集期限】2021年2月28日

【関連URL】<https://sugi-zaidan.jp/smf/reward/>

【問い合わせ】メールのみ。Email:prize@sugi-zaidan.jp

# 練馬つながるフェスタ2021

～見て・聞いて！知って！  
明日につなぐ地域の輪！～

1月30日(土) 13時～16時

コロナ禍の今だからこそ、オンラインというツールを使った新たな出会い！

町会・自治会やNPO法人、ボランティア団体など、日頃の地域で活動している様子を、ぜひ「練馬区立区民協働交流センターYouTubeチャンネル」でご視聴ください。どなたでも参加できます。



<https://www.youtube.com/channel/UCLUKLNddSDPuD-Puk1za6Sg>



【問い合わせ】区民協働交流センター TEL:03-6757-2025

「SNS活用講座」の受講者を募集します！  
あなたの活動をもっと知ってもらおう！

3月16日(火) 19時～21時  
ココネリ3階 研修室2



講師：山田 泰久氏  
(一般財団法人非営利組織評価センター 業務執行理事)

地域活動団体にとって、SNSは団体の情報や活動を多くの人に知ってもらうための重要なツールです。しかし、その特徴や有効な情報発信について理解している人は少ないと思います。普段何気なく利用しているSNSの使い方を見直し、今後の地域活動に役立てませんか？

【定員】20名

【対象】練馬区内在住・在勤、または練馬区内で地域活動を行いたい方など

【内容】各SNSの特徴と有効な活用方法、利用する際の注意点、情報発信について など

【申込】3月9日(火)まで 窓口・メール・電話等にて

【問い合わせ・申込先】練馬区立区民協働交流センター  
TEL:03-6757-2025 FAX:03-6757-2026  
メール: KYODOSUISHIN02@city.nerima.tokyo.jp

## つながるルーム

ちょっとした  
情報交換や休憩に！  
誰でも  
ご利用できます！

にご参加ください！



地域の情報が集まる新しい交流の場「つながるルーム」。定期的にミニ講座などを開催し、活動に役立つ情報を提供しています。出入り自由ですので、お気軽にご参加ください！

練馬区立区民協働交流センター  
多目的室 2月26日(金)・3月19日(金)  
14時～16時 ★参加無料・出入り自由！

### 練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

練馬 1-17-1 ココネリ3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時～22時(12/29～1/3は休業)



facebook



<https://www.facebook.com/Nerimakoyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



twitter



[https://twitter.com/kyodo\\_nerima](https://twitter.com/kyodo_nerima)

練馬区立区民協働交流センター ツイッター 検索

ホームページ



<http://www.nerima-kyodo.com/>

練馬区立区民協働交流センター 検索

★音声でお読みください

ご存知でしたか？ 練馬区立区民協働交流センター発行「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。  
NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松2-16-12 TEL:03-3577-5666